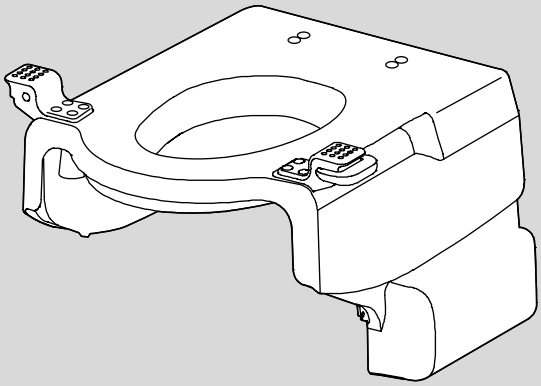
安寿（あんじゅ）

大切にしたい。
自立への気持ちと思いやり。

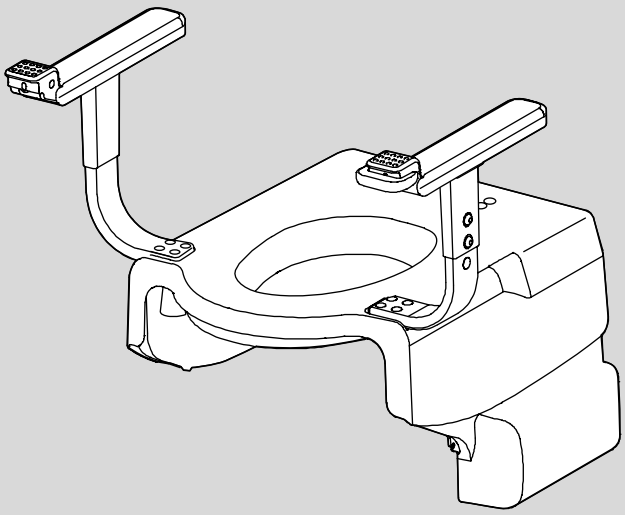
電動便座昇降機　N/2H
取扱説明書

最大使用者体重：100kg以下

このたびは電動便座昇降機をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくためご使用前に必ずお読みください。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。



電動便座昇降機 N



電動便座昇降機 2H

もくじ

安全上のご注意	1~3
特長	4
各部のなまえ	5
使いかた	6
操作スイッチの取り付けかた	7~8
ひじ掛けの取り付けかた	9~11
フラットカバーの取り付けかた	12
使用上のご注意	13
お手入れの方法	14
故障かな？と思ったら	15
仕様	16

ARONKASEI CO.,LTD.

安全上のご注意 (必ずお守りください)

ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った使いかたをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を説明しています。
⚠注意	誤った使いかたをすると、「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

❗ 必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

🚫 してはいけない「禁止」内容を説明しています。

⚠警告

改造はしないこと。また、修理技術者以外の人は､分解したり修理をしないこと

感電や発火したり、異常作動してけがの原因になります。
●修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

屋外や浴室など、水がかかったり湿気の多い場所には設置しないこと

火災や感電、ショートの原因になります。

便座上昇時または下降時、周辺のもの（紙巻器、手すり、ドアノブなど）に手や身体、衣服がはさまれないことを確認すること

けがの原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとること

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
●プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

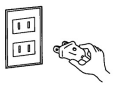
電源プラグは根元まで確実に差し込むこと

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。
●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと

火災、感電、ショートの原因になります。

お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くこと



感電や、誤動作および誤操作による事故の原因になります。

アースは、第3種設置工事（100Ω以下）を行っているか確認すること

感電する恐れがあります。
●工事が行われていない場合は、お近くの工事店にご依頼ください。

ご使用時は便器と本体カバーの間に手を入れたりしないこと

けがの原因になります。

小さなお子さま一人での使用は絶対にしないこと

いたずらなどで、思わぬけがをすることがあります。

便座に向かって正面から座らないこと

便座を上昇させたとき、背後へ転倒し、けがの原因になります。

安全上のご注意

⚠ 警告

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしないこと

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないこと

傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり
無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり
重い物を載せたり、束ねたりしないこと

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないこと

感電の原因になり大変危険です。

本体や電源プラグに水や洗剤をかけないこと

感電やショートして
火災の原因になります。

体重が100kgを超える方は使用しないこと

本体が破損する恐れがあります。

⚠ 注意

使用者の身体状況によっては、必要に応じてひじ掛けを設置すること

転倒し、けがをする恐れがあります。

使用者の身体状況によっては、介助者が付き添ったり、お買い上げの販売店かケアマネジャーなどの専門家に相談すること

各部の調節（高さ調節など）については、お買い上げの販売店かケアマネジャーなど専門家に相談すること

ひじ掛けの高さ調整や組立時には、ネジをしっかりしめること

ひじ掛けがはずれ、転倒し、けがの原因になります。

昇降動作時、電源コードやケーブルがしゅう動部にはさまれないよう注意すること

ケーブルに傷がつき、火災、感電、ショートの原因になります。

電源コードやケーブルをケーブル掛けおよびクランプなどにきちんと掛けること

ケーブルが足元に伸びている場合、つまづいてけがの原因になります。

斜め昇降パターンで使用する場合は、便座のふたを外して使用すること

ふたが倒れ、けがの原因になります。

便座の中央に、確実に腰掛けること

中途半端な座りかたでは、昇降中に便座から落ちてけがの原因になります。

長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くこと

絶縁劣化により、火災・感電の原因になります。

安全上のご注意

⚠ 注意

便座には着座以外の姿勢で乗らないこと

転倒し、けがの原因になります。

便座の上に、物を置いたり、たてかけたりしないこと

昇降動作時に、物が落ちたりしてけがの原因になります。

便座を立てた状態で昇降させないこと

便座が倒れ、けがの原因になります。

片側のひじ掛けに体重をかけすぎたり、横方向に力をかけないこと

破損し、けがの原因になります。

グリップ、操作スイッチに全体重をかけるようなことはしないこと

破損し、けがの原因になります。

操作スイッチ以外で昇降をさせないこと

けがの原因になります。

昇降動作中に便座への立ち座りはしないこと

転倒し、けがの原因になります。

便座に飛び乗ったりしないこと

本体が破損する原因になります。
また、転倒し、けがの原因になります。

本体や便座が破損したときは、使用しないこと

けがの原因になります。

お手入れには、トイレ用洗剤、酸性・アルカリ性洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールを使用しないこと

破損して感電、火災、けがの原因になります。

直射日光の当たる場所や火気に近づけないこと

火災や変形、変色の原因になります。

子供や幼児を遊ばせるなど、他の用途では使用しないこと

●ご使用中に普段と異なった音や煙、ニオイなどがしたら、ただちに使用をやめて電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。
●電動便座昇降機を使用される方に、間違った操作やあぶないことをしないように正しい操作方法をご説明ください。

特長

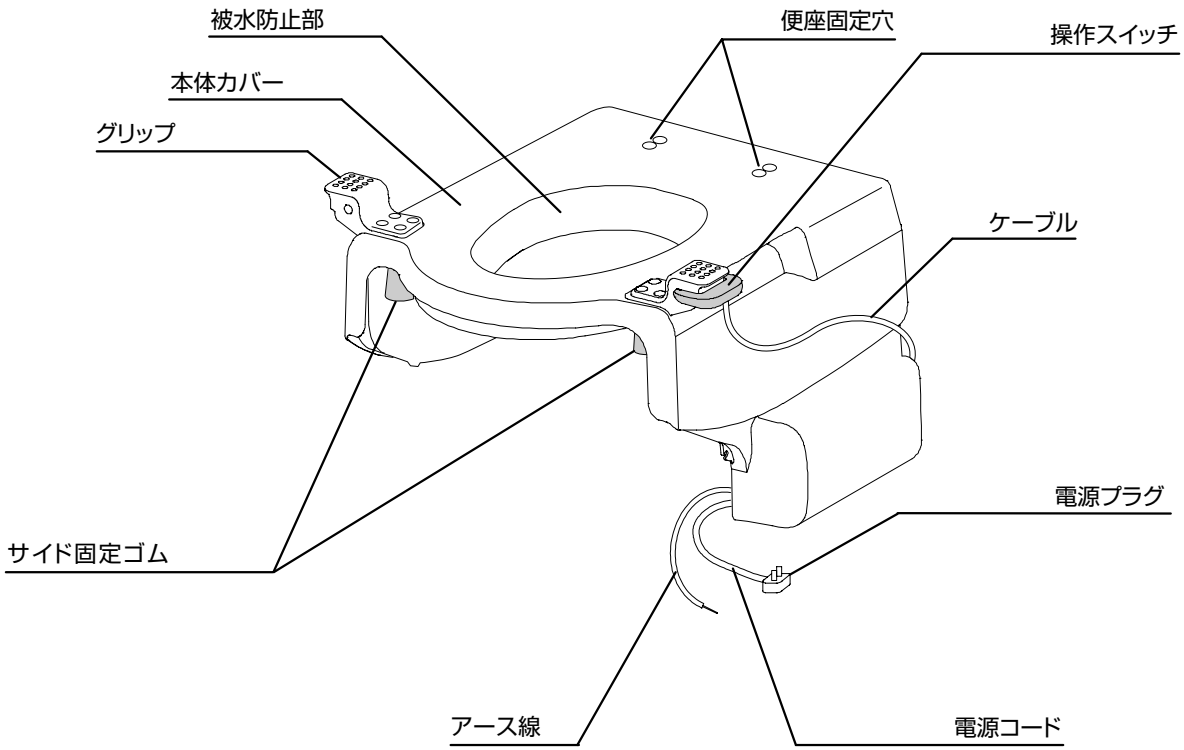
電動便座昇降機は、便座への立ち座りがつらい方のために、操作スイッチひとつで楽な高さまで便座を上げ下げできる装置です。今お使いのトイレに取り付けが可能で、トイレの設備やお好みに合わせて色々な設置の仕方が可能です。

特長1	**省スペース設計！** コンパクトな構造で、今お使いの便器にそのまま取り付けが可能です（※1）。しかも、床への施工が不要です。
特長2	**温水洗浄便座対応仕様！** 各社温水洗浄便座などの取り付けが可能です。（※1）
特長3	**選べる親切設計！** ひとつの装置で斜め昇降、垂直昇降が選択可能。（※2） 操作スイッチは、本体の左右またはひじ掛けの左右いずれの位置にも取り付け可能です。

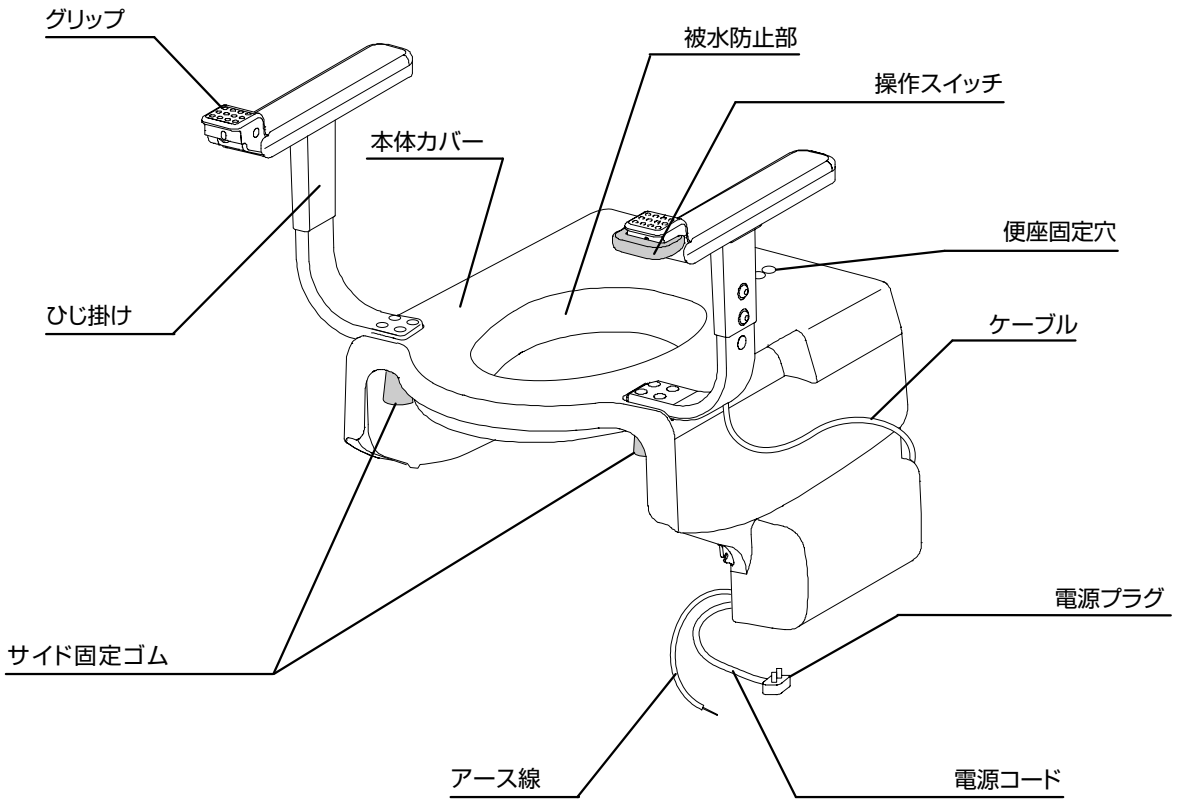
※1：一部対応できない機種があります。
※2：メンテナンスマンによる切り替え作業が必要です。

各部のなまえ

電動便座昇降機 N



電動便座昇降機 2H



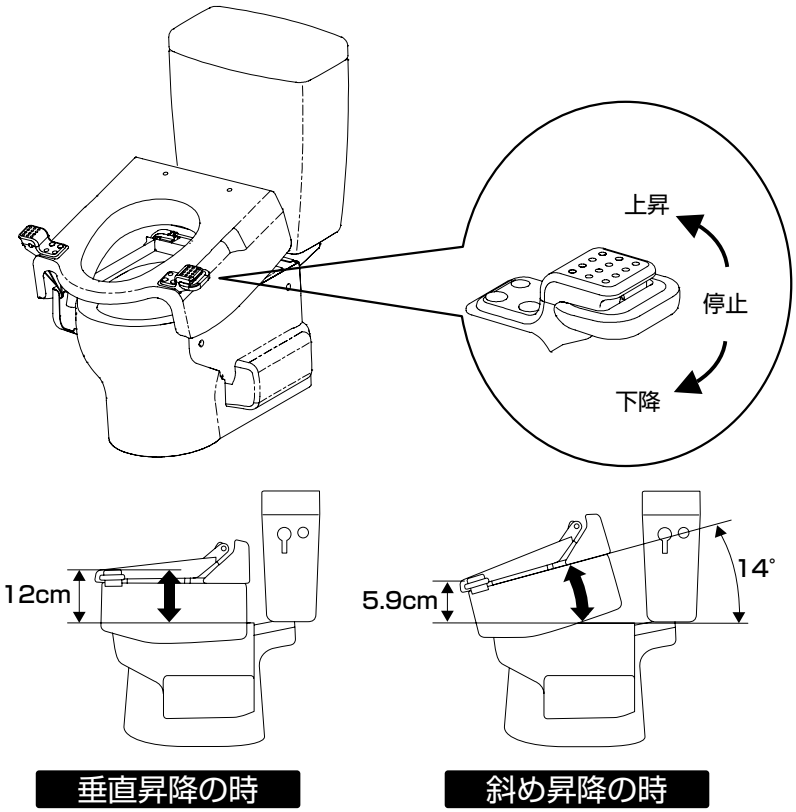
使いかた

便座を昇降する

操作スイッチで便座を昇降させます。

操作スイッチの使いかた

上昇	便座が上昇します。（最高点に達すると自動的に停止します。）
停止	停止します。（手をはなすと、自動的に停止します。）
下降	便座が下降します。（最下点に達すると自動的に停止します。）



トイレのときは

排泄時は便座をいちばん低い状態にしてご使用ください。

水や汚物が便器の外に飛ぶ恐れがあります。

※男子小便時は、本体カバーに小便をかけないようにしてください。

汚れや臭いの原因になります。

警告

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしないこと
たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
便座上昇時または下降時、周辺のもの（紙巻器、手すり、ドアノブなど）に手や身体、衣服がはさまれないことを確認すること
けがの原因になります。
ご使用時は便器と本体カバーの間に手を入れたりしないこと
けがの原因になります。

注意

操作スイッチ以外で昇降させないこと
けがの原因になります。
昇降動作中に便座への立ち座りはしないこと
転倒し、けがの原因になります。
使用者の身体状況によっては、必要に応じてひじ掛けを設置すること
転倒し、けがをする恐れがあります。
便座の中央に、確実に腰掛けること
中途半端な座りかたでは、昇降中に便座から落ちてけがの原因になります。

操作スイッチの取り付けかた（必要に応じて行う項目）共通

この作業は、操作スイッチの左右の位置を変えるときや、ひじ掛けを装着するときに行います（※1）。

①本体をいちばん低い状態にしてください。

②電源プラグをコンセントから抜いてください。

③キャップとボルトを外してください。ボルトは、付属の六角レンチで外すことができます。

④左右お好みの位置に操作スイッチをはめ、付属の六角レンチでボルトを固定してください。

⑤操作スイッチの反対側には、グリップをボルトで固定してください（※1）。

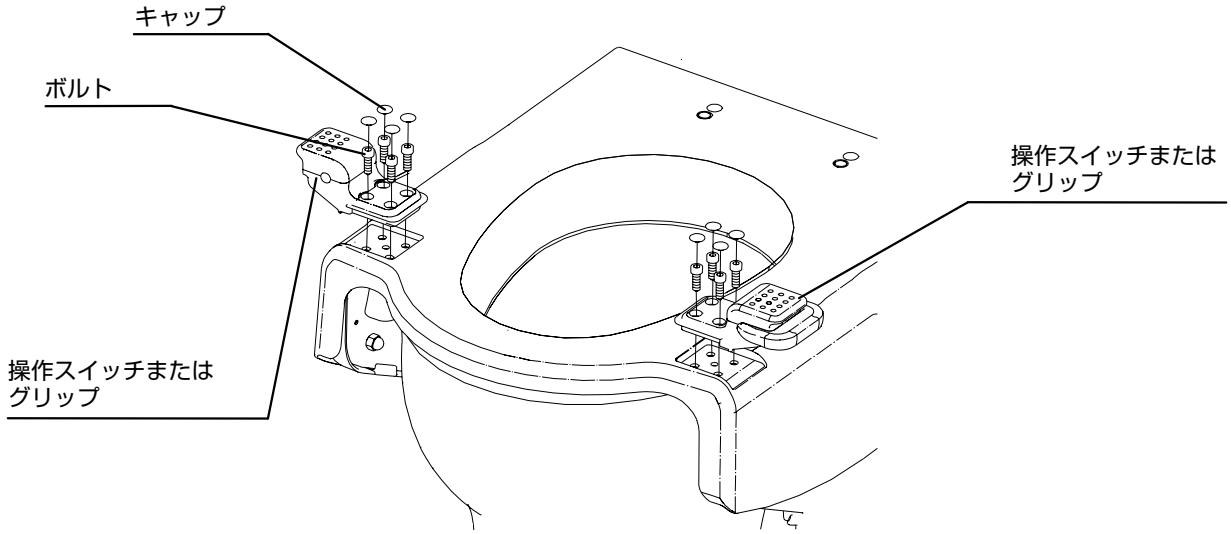
⑥固定したボルトの上にキャップをはめてください。

⑦電源プラグを差して、操作スイッチでいちばん高い状態まで上昇させてください。

⑧ケーブルをケーブル掛け等に掛けてください。また、必要に応じて付属のクランプをご利用ください。ケーブルの掛けかたは、8ページをご覧ください。

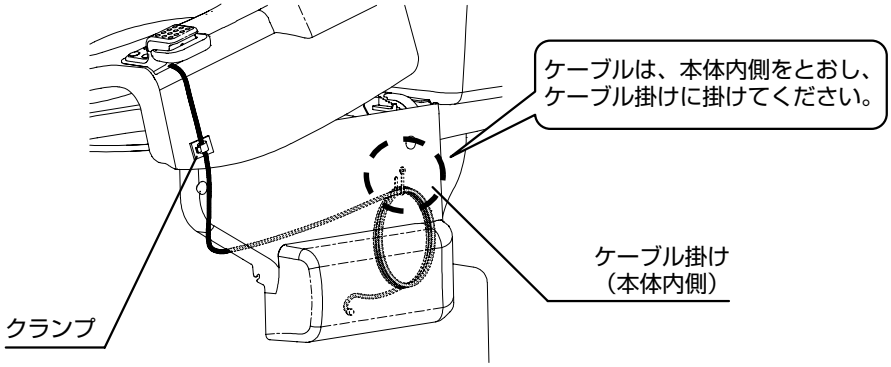
⑨試運転を行い、動作に問題がないことを確認してください。

※1：グリップを使わずにフラットカバーをお使いになられる場合は12ページをご覧ください。2Hに同梱されているひじ掛けをお使いになる場合は、9ページをご覧ください。

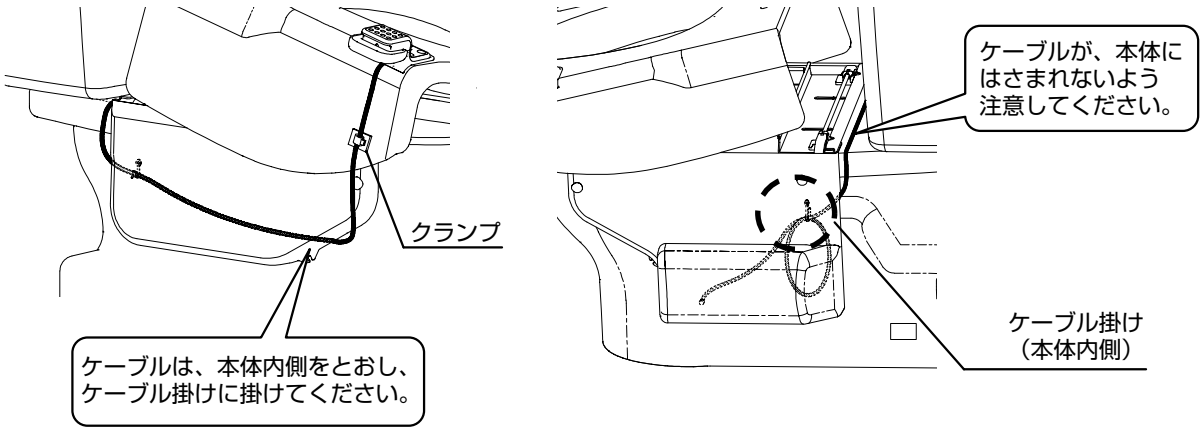


操作スイッチの取り付けかた（必要に応じて行う項目）共通

ケーブルの掛けかたの例（操作スイッチを左側につけたときの例）



ケーブルの掛けかたの例（操作スイッチを右側につけたときの例）



⚠警告

作業をするときは、電源プラグをコンセントから抜いておこなうこと

感電や、誤動作および誤操作による事故の原因になります。

⚠注意

昇降動作時、電源コードやケーブルがしゅう動部にはさまれないよう注意すること

ケーブルに傷がつき、火災、感電、ショートの原因になります。

電源コードやケーブルをケーブル掛けおよびクランプなどにきちんと掛けること

ケーブルが足元に伸びている場合、つまづいてけがの原因になります。

ひじ掛けの取り付けかた（必要に応じて行う項目） 2H

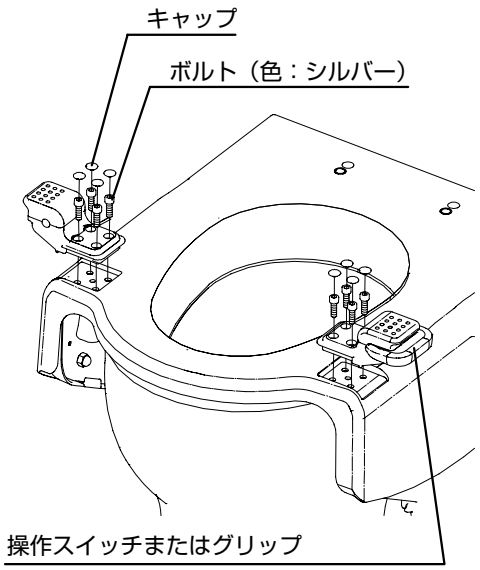
電動便座昇降機2H（ひじ掛け2本付き）は、お好みに合わせて本体にひじ掛けをつけてご使用ください。（下記説明は、操作スイッチを左のひじ掛けに取り付けた例です。）

❶ まずはじめに

便座をいちばん低い状態にしてください。
電源プラグをコンセントから抜いてください。

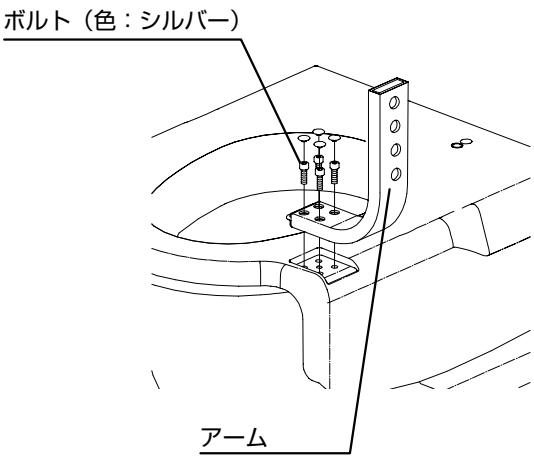
❷ 操作スイッチとグリップの取り外し

キャップとボルトを外してください。ボルトは付属の六角レンチで外すことができます。
本体から操作スイッチとグリップを外してください。（ひじ掛けを片側に取り付ける場合は、取り付ける側だけ外してください。）



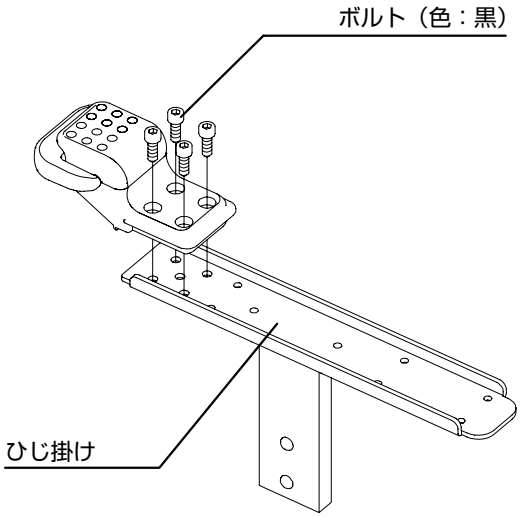
❸ アームの取り付け

②で取り外したボルト（色：シルバー）でアームを取り付けて、ボルトの上にキャップをはめてください。



❹ 操作スイッチとグリップの取り付け

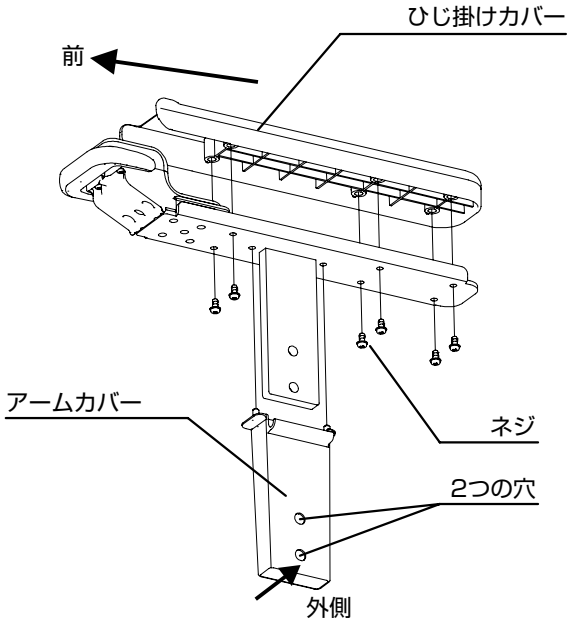
左右お好みの位置に操作スイッチまたはグリップをひじ掛けに取り付け、ボルト（色：黒）で固定してください。



ひじ掛けの取り付けかた（必要に応じて行う項目） 2H

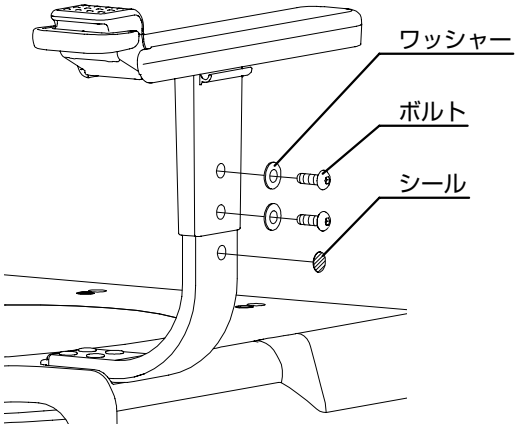
5 カバーの取り付け

ひじ掛けカバーをひじ掛けにかぶせ、ネジで固定してください。
ひじ掛けにアームカバーをはめてください。（アームカバーの側面にある2つの穴が、ひじ掛けを取り付けたときに外側を向くようにしてください。）



6 ひじ掛けの高さ調整

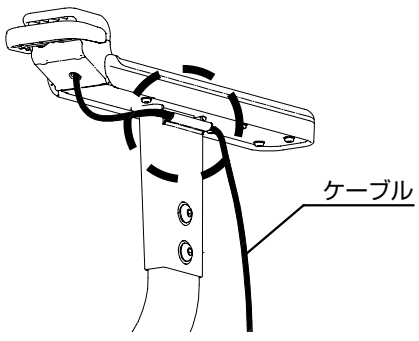
⑤で組み立てたひじ掛けを、アームに差し込んでください。
3段階の調整が行えますので、お好みの位置に設定し、ひじ掛け外側から、ボルトとワッシャーで固定してください。ひじ掛け高さは22・25・28cm（本体上面からの距離）に調節できます。
※便座からひじ掛けまでの高さは、設置する便座の高さによってかわります。
アームに穴が残っている場合は、付属のシールでふさいでください。



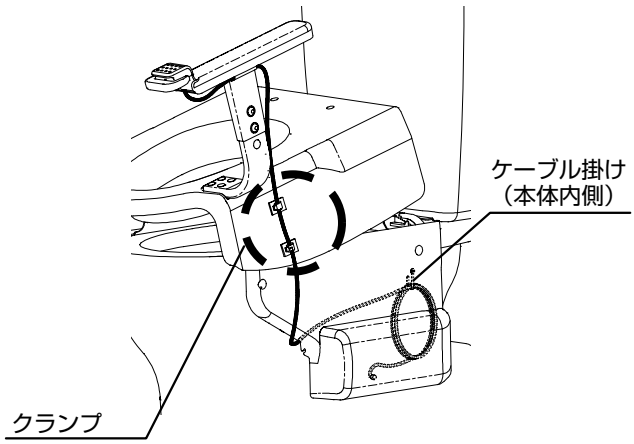
7 ケーブルの固定

電源プラグをコンセントに差し込んで、便座をいちばん高い位置まで上昇させてください。
ケーブルをひじ掛けと本体のケーブル掛けに掛けてください。

ひじ掛けにケーブルを固定する

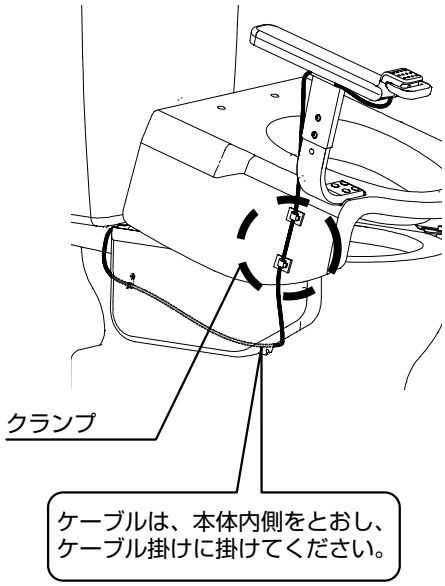


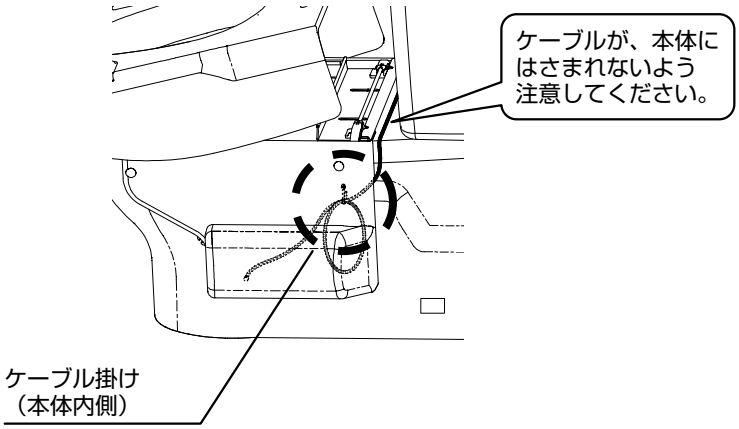
本体にケーブルを固定する



ひじ掛けの取り付けかた（必要に応じて行う項目） 2H

操作スイッチを右側にする例





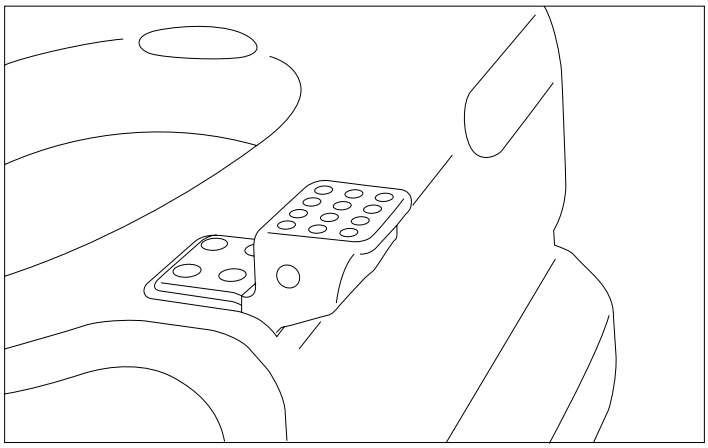
ひじ掛けを外す場合は、この逆の手順で行ってください。

⚠ 注意

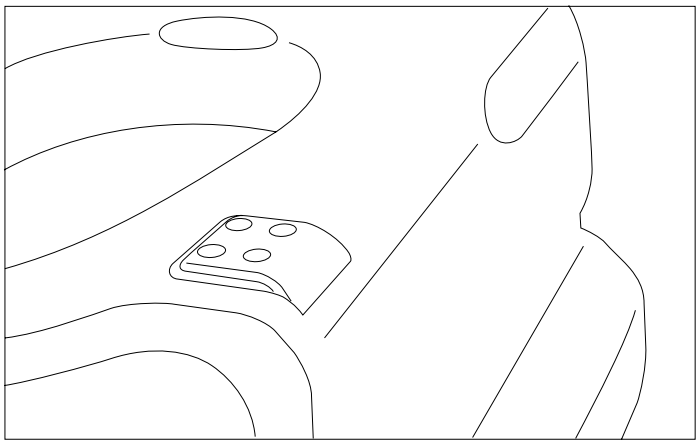
ひじ掛けの高さ調整や組立時には、ネジをしっかりしめること
ひじ掛けがはずれ、転倒し、けがの原因になります。
昇降動作時、電源コードやケーブルがしゅう動部にはさまれないよう注意すること
ケーブルに傷がつき、火災、感電、ショートの原因になります。
電源コードやケーブルをケーブル掛けおよびクランプなどにきちんと掛けること
ケーブルが足元に伸びている場合、つまずいてけがの原因になります。

フラットカバーの取り付けかた（必要に応じて行う項目）共通

グリップ



フラットカバー装着時



車椅子を便器の横に付け「電動便座昇降機」に移乗される際、グリップの外側への出っ張りは不都合が生じる場合があります。

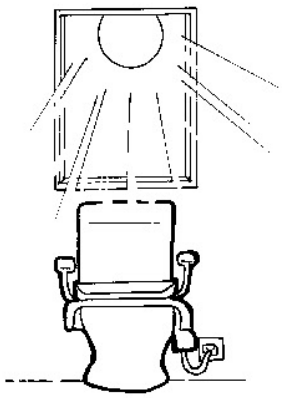
その場合、グリップをフラットカバーに変えることで車椅子からの移乗が楽になります。

グリップからフラットカバーへの交換は7ページのグリップと操作スイッチの交換作業と同様、付属の六角レンチでボルトを外し交換してください。

注意：フラットカバーは、操作スイッチと交換せず、グリップと交換してください。

使用上のご注意

●斜め昇降パターンでご利用になる場合、便座のふたは外してください。（ふたが倒れてくる恐れがありますので必ず外してください。）
●排泄時は便座をいちばん低い状態にしてご使用ください。（水や汚物が便器の外に飛ぶ恐れがあります。）
●男子小便時は、本体カバーに小便をかけないようにしてください。（汚れや臭いの原因になります。）
●雷が発生しているときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●「電動便座昇降機」を取り付けることで元の便座高より約4cm高くなります。（足が床につかなくなることがありますので、注意してご使用ください。）
●長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
●ラジオなどを近づけると雑音が入ることがあります。雑音が入るときは、離してご使用ください。
●トイレ用洗剤、酸性・アルカリ性洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールなどの使用は、本体を傷めますのでおやめください。（破損やけがの原因になります。）
●直射日光が当らないようにしてください。（樹脂部が変色することがあります。）



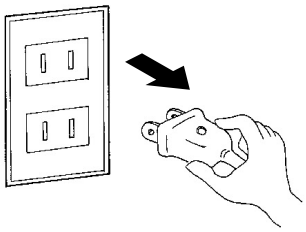
お手入れの方法

日常のお手入れ

お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●汚れたところは、水で湿らせたやわらかい布を固くしぼって、ふきとってください。

●クレンザーや研磨剤の入っている洗剤は、本体を傷つけますので使用しないでください。



⚠警告

お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜くこと
本体や電源プラグに水や洗剤をかけないこと
感電やショートして火災の原因になります。

⚠注意

お手入れには、トイレ用洗剤、酸性・アルカリ性洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールを使用しないこと
金属部を腐食させ、プラスチックが劣化・破損して感電、火災、けがの原因になります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記をお読みください。

現　象	原　因	処　置
本体が動作しない	電源コンセントに電気がきていない	停電、ブレーカーなどを確認してください
	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをコンセントに差し込んでください
	異物が挟まっている	電源プラグをコンセントから抜き、異物を取り除いてください
動作中に本体ががたつく	装置本体が便器にしっかり取り付けられていない	取り付けを確認してください
人が乗っていない状態で便座が下降しない	取り付けの便座が軽い	本体左側をおさえながら、操作スイッチで下降させてください
	便座を本体からはずしている	

より安全にご使用いただくために、次の場合はご使用を直ちに中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

- “取扱説明書”通りに使用されても、まだご不明な点があるとき。
- “故障かな？と思ったら”の処置で直らなかった場合。
- 昇降動作時のガタツキ、異音。
- 昇降動作時の左右の大きな傾き。
- 電源コードやケーブルの傷みやコンセントのガタツキがある場合。
- コンセントや電源プラグ、電源コードやケーブルが加熱している場合。

⚠警告

改造はしないこと
また修理技術者以外の人は分解したり修理をしないこと
感電や発火したり、異常作動してけがの原因になります。
- 修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

■定期点検のおすすめ

安全にご使用いただくため、次のようなことを定期的に点検してください。

- 本体、電源プラグ、電源コード、ケーブルがさわれないほど熱くなっていませんか？
- 電源コードやケーブルに傷がありませんか？
- 電源プラグのガタツキ、汚れはありませんか？
- 異常な臭いや音がしていませんか？
- さわると電気（ぴりぴり）を感じることはありませんか？

仕様

項目		内容	
品名		電動便座昇降機 N	電動便座昇降機 2H
寸法		幅52cm×奥行50.5cm×高さ34cm	幅61.5cm×奥行57cm×高さ58cm
質量		約17kg	約20kg
電源・定格消費電力		AC100V (50Hz/60Hz) 80W	
電源コード		1.5m	
駆動方式		モーター駆動方式	
昇降耐荷重		100kg	
昇降高さ・角度		0～12cm（垂直昇降時） 0～14° 便座先端 0～5.9cm（斜め昇降時）	
上昇所要時間		約11秒（着座・上昇時）	
操作スイッチ		レバー式トグルスイッチ	
対応便器		幅 360mm以下 便座取り付けボルト幅140mmのもの（※1）	
対応便座（※2）		普通便座（※2） 温水洗浄便座各種（※2、3） 暖房便座各種（※2）	
材質	本体	ポリプロピレン（カバー） 鋼板、ステンレス鋼板（本体）	
	操作スイッチ	ABS樹脂	
	ひじ掛け	ABS樹脂（カバー） 鋼管（アーム）	

※1：ご不明な場合は、取付店または当社までお問い合わせください。
※2：一部対応していない便座がございます。ご不明な場合は、取付店または当社までお問い合わせください。
※3：温水洗浄便座付属の給水ホースやコード類が、昇降動作に支障をきたさないものに限ります。

注意：この商品は、日本国内向け仕様です。海外でのご使用はおやめください。